



2026年10月 9 日

各位

会 社 名 株式会社RS Technologies
代表者名 代表取締役社長 方 永義
コード番号 3445 東証プライム市場
問合せ先 執行役員 経営企画部長 田渕 勝也
電 話 03-5709-7685

艾索精密部件（惠州）有限公司（RSPDH）の解散並びに 車載カメラモジュール事業への参入中止に関するお知らせ

当社は、2026年10月 9 日付の取締役会決議により、連結子会社である艾索精密部件（惠州）有限公司（以下、「RSPDH」）を解散すると共に、新規参入を試みていた車載カメラモジュール事業への進出を中止することを決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. RSPDH 解散及び新規事業への参入中止の理由

当社は、2024年12月に索尼精密部件（惠州）有限公司の事業を承継し、RSPDHを設立いたしました。RSPDHにおいては、既存事業である光学ピックアップ事業を継続するとともに、中長期的な成長に向けた新たな収益基盤の構築を目的として、車載カメラモジュール事業への参入に向けた事業基盤の構築を進めてまいりました。

その一環として、当社は昨年より江西盛泰精密光学有限公司への第三者割当増資引受による子会社化に向けた協議を開始し、契約締結に向けて継続的に協議を重ねてまいりました。しかしながら、2026年7月24日付「江西盛泰精密光学有限公司との資本提携に関する協議終了のお知らせ」のとおり、最終的に本取引を実施しないことを決定いたしました。

また、同案件に加え、車載カメラモジュール分野への参入及び光学ピックアップ事業の事業基盤強化を目的とした複数のM&Aについても検討を進めてまいりましたが、各案件について事業性、収益性、成長性及び当社グループとのシナジーを慎重に検証した結果、いずれも当社の投資基準を満たすに至らず、投資実行には至りませんでした。

当社は、車載カメラモジュール事業への進出について約2年間にわたり市場環境、競争環境、収益性及び事業体制等の検討を重ねてまいりました。その結果、中国市場を中心に車載カメラモジュール市場の成長は引き続き見込まれるものの、市場競争の激化に伴う価格競争が想定以上に厳しく、中長期的に当社グループが期待する収益水準を確保することは困難であると判断いたしました。

また、RSPDHの既存事業である光学ピックアップ事業についても、市場縮小が進展する中、将来の成長性及び収益性を総合的に勘案した結果、今後当該事業を継続しないことといたしました。

このような状況を踏まえ、当社グループの経営資源をより収益性及び成長性の高い分野へ集中することが中長期的な企業価値向上に資すると判断し、車載カメラモジュール事業への進出を中止するとともに、本事業の拠点として位置づけていたRSPDHを解散することを決定いたしました。

2. 解散する子会社の概要

艾索精密部件（惠州）有限公司（RSPDH）

（１）名 称	艾索精密部件（惠州）有限公司（略称、RSPDH） （英語名：RS Precision Devices (Huizhou) Co., Ltd.）	
（２）所 在 地	広東省惠州仲恺高新区惠環町惠風東一路9号、11号	
（３）代表者の役職・氏名	董事長 戸松 清秀	
（４）事 業 内 容	光学ピックアップモジュール・車載カメラモジュールの製造・販売	
（５）資 本 金	79百万米ドル	
（６）設 立 年 月 日	1995年11月20日（2024年12月に当社連結子会社化）	
（７）上場会社と当該会社との間の関係	資本関係	当社は、RS厦門を通じて、当該会社の持分を100%間接保有しております。
	人的関係	当社の役員が董事長、従業員が董事、監事を兼任しております。
	取引関係	該当事項はありません。
（８）当該会社の直近決算年度の経営成績及び財政状態		
決算期		2025年12月期
売上高	15,210百万円	
経常利益	1,328百万円	
当期純利益	850百万円	
純資産額	16,096百万円	
総資産額	18,663百万円	

3. 今後のスケジュール

（１）取締役会決議日	2026年10月 9 日
（２）操業終了日	2026年12月末（予定）
（３）清算手続開始日	2027年 1 月（予定）
（４）清算結了日	2027年 5 月（予定）

4. 今後の見通し

本件に伴い、固定資産の除却等による特別損失の計上を見込んでおりますが、現時点において、その影響額は精査中であります。2026年12月期の当社連結業績に与える影響につきましては、今後、開示すべき事項が生じた場合には、速やかに開示いたします。